

横浜市開港記念会館

ファイナル ウィーク

休館前の市民開放 FINAL WEEK !

長いお別れの前に
思い出を残そう！

横浜市開港記念会館は、令和3年12月から令和6年春まで
保存改修工事により長期休館します。

日頃より、館内見学のために市民に一部公開（貸部屋部分を除く）
していますが、休館前の最後の1週間は、より多くの市民に来館してもらい親しんでもらえるよう
「休館前の市民開放FINAL WEEK！」と題して、写真撮影スポットのご案内や、ジャックサポーターズ
による館内ガイドを行います。また、FINAL WEEK初日の11月23日（火・祝）は、なか国際交流ラウンジ
が制作した映画上映等の特別イベントを実施し、休館前の最終週を盛り上げます。

1 実施期間・対応時間

【FINAL WEEK】 令和3年11月23日（火・祝）～11月30日（火）10:00～17:00

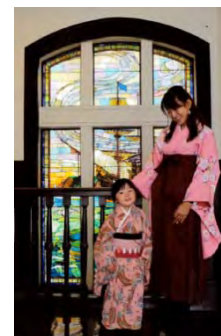
【特別イベント】 令和3年11月23日（火・祝）10:00～16:00（講堂での上映は12:30～16:00）

2 内容

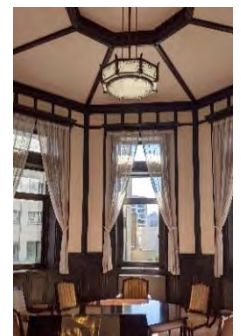
【FINAL WEEK】

(1) 館内の撮影スポットのご案内！(10:00～17:00)

- ～開港記念会館でレトロでフォトジェニックな写真を撮ろう！～
- ・ステンドグラス前や特別室などの撮影スポットの案内パネルを館内に配置します。来館者は各自で自由に写真撮影ができます。
 - ・明治・大正時代をイメージした服装や着物、アニメのコスプレなど、写真映えする服装でぜひご来館ください。



ステンドグラス前



特別室

(2) ジャックサポーターズによる館内案内ガイド(10:00～15:00)

館内ガイドボランティアの「ジャックサポーターズ」が、館内の見どころや歴史を無料で案内します。

【特別イベント】

(1) 映画上映「向陽而生」^{こうようせい}「恋がしたい」他(13:00～)

～外国につながる若者達による制作映画～
なか国際交流ラウンジ制作の映画等の3作品を上映します。

(2) 本牧影絵座による影絵上映(12:30～)

本牧で活動する「本牧影絵座」の影絵作品を上映します。

(3) 普段は入れない2階「特別室」で撮影した写真をプレゼント

特別室でインスタント写真を撮って、台紙に入れてプレゼント（先着150人限定）

(4) 着替えができる更衣室をご用意

ご自身で持ってきた着物や衣装などに着替えられる更衣室を、特別にご用意します。



お問合せ先

中区地域振興課長 金子 強 Tel 045-224-8130

◇ 横浜市開港記念会館 ◇

休館前の市民開放 FINAL WEEK !

ファイナルウィーク

横浜市開港記念会館は、令和3年12月から令和6年春まで
保存改修工事により長期休館となります。

休館前の最後の1週間、館内の案内ガイドや
撮影スポットの紹介、特別イベントをご用意して
市民のみなさまのご来館をお待ちしています。

【FINAL WEEK】

令和3年11月23日(火・祝)～11月30日(火)

10:00～17:00 (案内ガイドは10:00～15:00)

【特別イベント】

令和3年11月23日(火・祝)

10:00～16:00 (講堂での上映は12:30～16:00)

長いお別れの前に

JACKと思い出を残そう!





【FINAL WEEK】

11/23～11/30



● 館内の撮影スポットをご案内！

～レトロでフォトジェニックな写真を撮ろう！～
(10:00～17:00)

ステンドグラス前や特別室などの撮影スポットをご案内します。

明治や大正時代をイメージした服装や着物・アニメのコスプレなど写真映えする姿でぜひ撮影してください！



● ジャックサポーターズの館内案内ガイド

(10:00～15:00)

館内ガイドボランティアのジャックサポーターズが、館内の見どころや歴史を無料でご案内します。



【特別イベント】

11/23

こうようせい

- 映画上映「向陽而生」「恋がしたい」他
～外国につながる若者達による制作映画～
(13:00～)

なか国際交流ラウンジ制作の映画等の3作品を上映します。

向陽而生 私らしく生きること



日本に来るのが「宿命」だとしたら、この先は「自らの運命」をひらいていきたい



- 「特別室」での撮影写真をプレゼント
(先着150名様)

普段は入れない特別室の中で、インスタント写真を撮って台紙に入れてプレゼント！

- 更衣室をご用意

ご自身で持ってきた着物や衣装などに着替えられる更衣室を、特別にご用意します。

- 本牧影絵座の影絵上映 (12:30～)

本牧で活動する「本牧影絵座」の影絵作品を上映します。

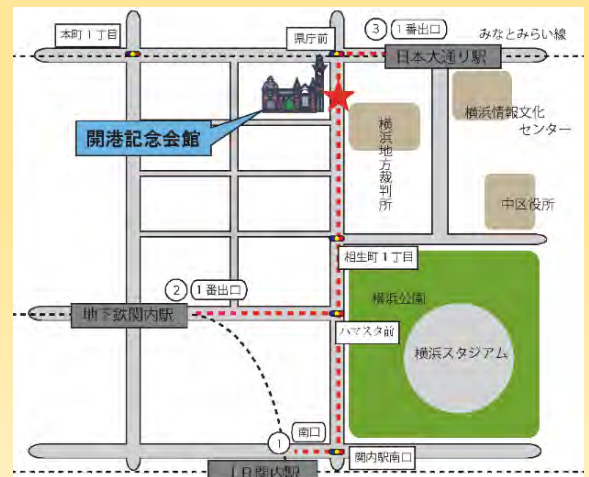
【会場案内】

横浜市開港記念会館 横浜市中区本町1-6

- みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口から徒歩2分
- JR「関内駅」南口から徒歩10分
- 市営地下鉄「関内駅」1番出口から徒歩10分

【主催】 中区地域振興課

【TEL】 045-224-8137 【FAX】 045-224-8215



向陽而生 私らしく生きること



日本に来るのが「宿命」だとしたら、
この先は「自らの運命」をひらいていきたい

外国につながる若者たちによる自主制作映画の上映会

日時 2021年11月23日(火・祝) 13:00~16:00

会場 横浜市開港記念会館

【3作品】

2019年制作 映画『向陽而生～私らしく生きること～』

～日本に来るのが「宿命」だとしたら、この先は「自らの運命」をひらいていきたい～

映画のあらすじ

高校3年生の穆千里(ぼくせんり)は、日本で働く母のもとに中学校2年の時に中国から横浜に来た。日本語・学校の勉強・バイト・将来の進路…親にも理解されない苦労が続く中、「もし母国に残っていたらこんなこともなかったのに」と彼は課せられたこの日本暮らしが納得できずにいた。

そんな中、彼は中学生の時に通っていた学習支援教室の先生に声かけられ、外国につながる若者の居場所づくりの運営委員会に参加した。

そこで出会った仲間たちと「私たちはどんな居場所が必要なのか」と話し合ううちに、「そもそも、私たちって今をどう生き、これからはどう生きていきたいのか」と問うようになった。

来日後の思い、親との絆、仲間との学び合いを描いたこの映画は、複数の言語文化間に生きる若者たちが自分の「ライフ」と向き合い、自分らしい生き方を見つけようと動き出した物語である。



2021年制作 アニメーション

『あした、あなたはどうありたい？
—「にじいろ」を探し求める私たち』

あした、あなたはどうありたい？



2021年制作 映画『恋がしたい』

あらすじ

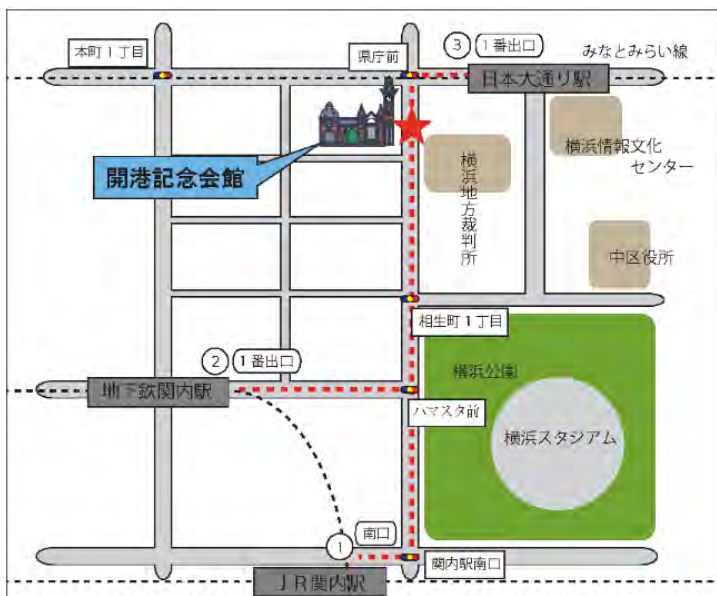
日本にくるのが「宿命」だとしたら、
この先は自らの「運命」を開いていきたい。
自分らしく生きたい。
誰かの期待に応えている「自分」だけではなく、
ありのままの「自分」でもいたい。



「にじいろ探検隊」とは

近年、複言語・複文化をもつ外国につながる若者が増加している。2017年12月、「中区・外国人中学生学習支援教室」（主催：なか国際交流ラウンジ）の卒業生たちが主体となり、運営委員会「にじいろ探検隊」を結成した。

ラウンジ、中区役所、公益財団法人横浜市国際交流協会のもとで、居場所「Rainbowスペース」の企画・運営やさまざまな自己表現、地域貢献活動を行っている。



会場案内

横浜市開港記念会館 横浜市中区本町1-6

- みなとみらい線「日本大通り駅」
1番出口から徒歩2分
- JR「関内駅」 南口から徒歩10分
- 市営地下鉄「関内駅」
1番出口から徒歩10分

問合せ：なか国際交流ラウンジ
045-210-0667